

平成 23 年 1 月 1 4 日



**がんばろう！東北**

国営みちのく杜の湖畔公園  
Michinoku Lakewood N.G.P

NEWS  
RELEASE

**東日本復興支援プロジェクト“花譜”**

**「スイセンで復活する地上絵」と「スイセンの球根寄贈」の活動**

東日本大震災により被災された皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

さて、復興支援活動の一環で、11月18日に国営みちのく杜の湖畔公園を会場として「スイセンで復興を願うプロジェクト“花譜”」を実施しますのでお知らせいたします。このプロジェクトは、東日本復興に向けたメッセージとして、2万球のスイセンで全長64mのフェニックス（不死鳥）の地上絵を示そうというものです。震災1年後の3月に震災復興の希望の象徴として浮かび上がる予定です。地上絵の作成には、東京からのボランティアツアーや地元ボランティアの皆さんが参加します。また、19日には観光エコ活動推進事業（宮城県観光連盟）の補助金採択により、被災地の一つである七ヶ浜町に同じくスイセンの球根を1万球寄贈する活動を実施します。（開花情報・イベント情報はHPでもご案内いたします。）



撮影；国営備北丘陵公園（広島）⇒この公園からスイセン1,000球が送られています！

ニュースリリース配信先：宮城県政記者クラブ・仙台市政記者クラブ・東北電力記者クラブ・仙南記者クラブ  
山形県政記者クラブ・山形市政記者クラブ・福島県政記者クラブ・福島市政記者クラブ

お問い合わせ先 〒989-1505 宮城県柴田郡川崎町大字小野字二本松53-9	
公園整備内容については	花譜プロジェクトについては
国土交通省東北地方整備局 国営みちのく杜の湖畔公園事務所(担当/渋谷) TEL:0224-84-6211	(財)公園緑地管理財団みちのく公園管理センター (担当/古山・清島) TEL:0224-84-5991 FAX:0224-84-5992
ホームページ <a href="http://www.thr.mlit.go.jp/m-park/">http://www.thr.mlit.go.jp/m-park/</a> “みちのく公園”で検索	

## 「東日本復興支援プロジェクト“花譜”」の概要

タイトル：「スイセンで復活する地上絵」と「スイセンの球根寄贈」

日時：2011年11月18日（金）・19日（土）

会場：国営みちのく杜の湖畔公園（南地区花木園）、七ヶ浜町菖蒲田浜海浜公園

目的：①被災地の人々の心を癒し元気づける

②多くの観光客を引き付ける

③被災地に花緑の種や球根などを植え付けることを国民的な運動へ広げる

参加者：JTB職員 約30名、東京観光専門学校生徒 約30名、川崎町ボランティア等

行程：18日 PM13:00～16:00 国営みちのく杜の湖畔公園で植栽（約20,000球）

19日 AM10:00～ 七ヶ浜町災害ボランティアセンターへ球根寄贈（約10,000球）

主催：財団法人 公園緑地管理財団

共催：社団法人東京観光専門学校、株式会社ジェイティービー

協賛：株式会社サカタのタネ、アサヒビール株式会社

協力：宮城県観光連盟、国営みちのく杜の湖畔公園、国営備北丘陵公園、国営讃岐まんのう公園

後援：イベント学会

### 「スイセンで復活する地上絵」

1995年1月17日に発生した阪神淡路大震災後、天皇皇后両陛下が被災地を訪問された時、皇后陛下は皇居で摘まれたスイセンを手向けられました。今回の東日本大震災を訪問された時は、被災者が皇后陛下にスイセンをプレゼントするということがありました。

この「希望の象徴」ともいえるスイセンの球根を、東北地方で唯一の国営公園「国営みちのく杜の湖畔公園」で、フェニックス（不死鳥）の形に植栽します。この震災で亡くなられた方と行方不明の方のために約2万球のスイセンの球根を植え、震災から1年後の3月にスイセンの花となって再び不死鳥が復活します。

また、観光エコ活動推進事業（宮城県観光連盟）の補助金採択により、一被災地である七ヶ浜町に同じくスイセンの球根約1万球の寄贈と植付の活動を行い、被災地の人々の心を癒し、元気づけます。

### 「花譜（はなふ）」の由来

自然に対する畏敬の念を忘れず、人間も自然の一部であることを忘れないために、この大震災の記憶と共に、自然と共存することの大切さや厳しさを語り継ぐことが大切だと考えました。

そこで、今回のプロジェクトを「Harmony with Nature for the Future」から「HaNaFu：花譜（はなふ）」と命名しました。未来へ向けて、山と平地、そして海と人々の暮らしと調和し、心地よいリズムを奏でて欲しいと願っています。

## 「スイセン2万球の植栽による大規模地上絵の作成」

植栽日時：2011年11月18日（金）13：00～  
植栽場所：国営みちのく杜の湖畔公園 南地区 花木園



▲ スイセンで描く地上絵メッセージ:フェニックス配置図

## 「七ヶ浜へスイセンの球根1万球の寄贈」

寄贈日時：2011年11月19日（土）10：00～  
寄贈会場：七ヶ浜町 菖蒲田浜海浜公園



▲ 寄贈するスイセンが植栽される七ヶ浜町菖蒲田浜海浜公園



ライオン



ゼンマイガロフ



テラテート



キングスター



アイスフォーリス

▲ 国営みちのく杜の湖畔公園に植栽するスイセンの品種

## みちのく公園基本情報

釜房ダムの湖畔にある国営みちのく杜の湖畔公園は、豊かな水と緑に囲まれた蔵王連峰を望む公園で、仙台市・山形市・福島市より1時間圏内に位置する東北唯一の国営公園として、現在約321.9haが開園しています（計画面積約647ha）。

南地区には、季節ごとに数万株の色鮮やかな花々が咲く「彩のひろば」や子どもたちに人気の遊具がそろった「わらすこひろば」、8.5haの広大な芝生広場「湖畔のひろば」などがあります。「湖畔のひろば」では、無料で貸し出しされている遊具で遊んだり、釜房湖を貸ボート（有料・3月～11月）で周遊することができます。ほかにも、園内には東北6県の代表的な古民家を移築した「ふるさと村」があり、展示物や映像機器をとおして、昔の生活などを学習することもできます（震災の影響で一部閉鎖中）。

また北地区には、広大な風の草原があり、ノルディックウォーキングやグラウンド・ゴルフなど各種スポーツ体験も楽しむことができます。7月16日より追加開園した自然共生園（16.8ha）では、みちのくの美しい里地里山の環境と景観の再生をテーマに、協働農園の育成や自然再生活動を行い、環境共生や資源循環について学ぶことができます。

### ○入園料金（団体は小学生以上の入園者20人以上）

	一般	団体	年間ハピースポーツ券利用
大人（15歳以上）	400円	280円	4,000円
シルバー（65歳以上）	200円	—	2,000円
小人（小・中学生）	80円	50円	800円

### ○駐車料金（1回）

車種	料金
大型（30人乗以上）	1,000円
普通	300円
二輪	100円

### ○アクセスと駐車台数等

開園時間：9：30～16：00（11/1～2月末）

休園日：毎週火曜日

駐車台数：約1,400台

アクセス：山形自動車道 宮城川崎ICより約5分